

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、レアル売りが対ドルで優勢となり、一時2.90台手前までレアル安が進行した。Levy財務相は先週末の27日、財政赤字の削減を目的に給与税減税措置の廃止など支出削減案を公表（ルセフ大統領は1期目の2011年に経済活性化策の一環として本施策を導入し、多くの企業が適用を受けた）。税の軽減措置は財政悪化の要因として従来は指摘されてきたが、低迷する経済を刺激するため廃止に踏み切ることができなかった。今回の措置は景気減速に一層拍車をかける恐れがあるものの、財政への信頼回復に寄与するというポジティブな効果も期待されている。また、中銀が同日に公表した1月プライマリーバランスが改善したことも市場心理を好転させた（黒字額は211億レアルとなり、市場予想を上回った）。これらの材料を好感し、レアル相場は2.92台の高値近辺から2.83台後半まで急速にレアル買いの反応を示したが、昨日はこの下落分を概ね取り戻す展開となった。

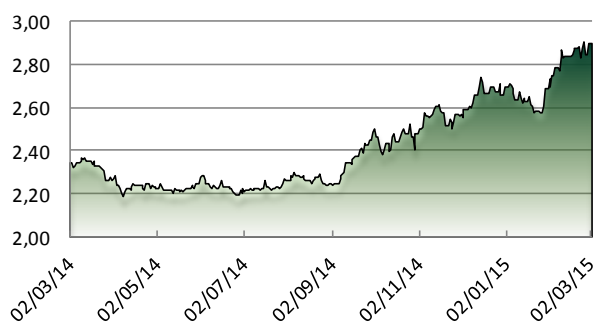
先週末は急速に進展するレアル安に一時的な調整が入ったものの、トレンドを転換させるには至らず、再度2.90台が迫っている。中銀が公表した週次サーベイでは、2015年末の成長率見通しが9週連続で下方修正され（0.50%減→0.58%減）、ブラジル経済のリセッション入りが確実視されつつある（なお、インフレ率見通しも7.33%から7.47%へさらに引き上げられた）。中銀は今週4日に政策金利を公表するものの、ファンダメンタルズの悪化は当面避けられないであろう。

マーケットデータ

Indicator	Unit	2月27日	3月2日	前日比	2月2日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	42,10	41,50	-0,60	43,12	-1,62
USD / BRL Spot	BRL	2,8412	2,8954	+0,0542	2,7274	+0,1680
USD / JPY Spot	JPY	119,63	120,13	+0,50	117,57	+2,56
Bovespa（ブラジル株価指数）	Index	51.583	51.021	-562	47.651	+3.370
CDS Brazil 5yrs（クレディットデフォルトスワップ）	bps	242,9	240,9	-2,0	233,6	+7,3
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,29	12,54	+0,25	12,16	+0,38
DI Future Apr16（金利先物）	%	13,05	13,13	+0,08	12,86	+0,27
3 Months US Dollar Libor	%	0,262	0,262	+0,000	0,252	+0,010
CRB Index（国際商品指数）	Index	224,1	222,0	-2,1	220,4	+1,6

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

